

思いをはきだせる場 家族会でつながりましょう

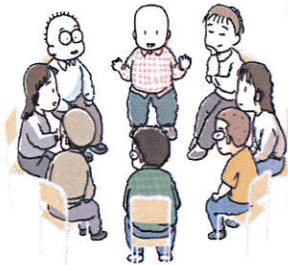
毎月第2金曜日に開催している家族会は、2020年2月で通算29回となりました。

くらサポは家族会の事務局機能を担い、会話の中やアンケートで「こんなことが知りたい」「こんな話が聞きたい」というご希望を伺っています。メンバーから「ひきこもり支援アドバイザー 白石裕一さんの話を聞きたい」と推薦があり、7月特別例会での講演を依頼。その後、9月からはくらサポのスタッフに加わるという劇的展開もありました。「子どもの自主性を尊重したいが声かけに苦心している」という声からは、子どもの発達についての専門家（池添素さん）を招き、いつからでもやり直せる子育てについて学びました。通常例会でも、1月には障がい福祉サービスの基礎知識についてのリクエストに添えています。

親の学習の場であり、交流の場である家族会。通常例会はテーマについて

討論をするものではありません。話したいことを話し、話したくないことは話さないでいいことを前提に、それぞれの家族の状況を傾聴しあい、経験や気持ちを共有しています。

2020年4月からは会場を市役所7階に変更します。詳細はくらサポにお問い合わせください。



守口子ども食堂ネットワーク、3月は全店休業です！

守口市からの、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐ取り組みへの協力のよびかけにこえ、3月は守口子ども食堂ネットワーク（まんぶく食堂1号店、2号店、ピーターパン、こどもいいこと食堂）の4店は休業することとなりました。大変残念です。

ピーターパンは限定30食を毎回完食頂く盛況で、食事の後に季節のワークショップを開催し、その間に親御さんがゆっくりできると好評です。2月のワークショップは手作りひな人形で、子どもたちの力作が並びました。

紙コップをアレンジして作ったひな人形



▼好評だったデミグラスハンバーグ



生活困窮者自立支援制度を知る 住居のない方への「一時生活支援事業」とは… まずは住環境をととのえて・・・

住むところのない方、ネットカフェ等の不安定な住居環境にいて緊急に衣食住の確保が必要な方に対して、一定期間、宿泊場所や食事の提供等をおこないます（資産要件等があります）。支援することで安心して就職活動をおこなってもら

い、就労自立につなげていくことを目的としています。利用には、くらしサポートセンター守口での相談が必要です。退所後の生活に向けて、就労支援、住まい探し等の自立支援をおこないます。



ネットカフェ等の不安定な場所から





絞り！

Mens 大活躍



皮と実に分ける！



種は加工され
フランスへ。

箕面名産 柚子の加工体験

【参加者の皆さんのコメント】

- 🍊こんなに笑ったの久しぶり。腹筋痛いわ。
- 🍊柚子の香りに癒されて疲れ吹っ飛ばすわ。
- 🍊大阪で柚子穫れるって知らなかった。
- 🍊5日間皆勤のNさん凄い。
- 🍊自分が柚子の匂いする。
- 🍊柚子風呂3日目。よー眠れるわ。
- 🍊隣のキャンプ屋さん、かっこいい。
- 🍊家の冷蔵庫開けたらいい匂いすんねん。
- 🍊帰りの車内、オモロすぎ。
- 🍊来てよかった。来年も参加したい！
- 🍊ホンマに楽しかった！

関係者の皆様、どうもありがとうございました！



昨年に引き続き、就労準備実習として
柚子の加工体験を5日間行いました。



スノーピーク箕面自然館



お日さん
サンサンの作業場

最終日は 500kg !

【参加者の女性の感想】

知らない人と車で出かけることに抵抗がありました。たが、ウォーキングや作業実習で一緒だった仲間と誘われて参加を決めました。行きの車内ですっかり緊張がほぐれ、色々な話をして大爆笑で楽しかったです。

【参加者の男性の感想】

5日間、皆勤でした。最初は指示通りに動くことしかできませんでしたが、後半は何をすればいいのかわかるようになり、現場の担当者に感謝され、頑張った甲斐がありました。